

ナイス株式会社

2021年6月14日

「かわさきSDGsゴールドパートナー」認証を取得 — 持続可能で活力に満ちた社会構築の実現に貢献 —

ナイス株式会社（本社：神奈川県横浜市、社長：杉田 理之）はこのたび、川崎市SDGs登録・認証制度「かわさきSDGsパートナー」において、「かわさきSDGsゴールドパートナー」認証を取得いたしました。



かわさきSDGs
ゴールドパートナー

川崎市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

本制度は、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けて取り組む企業や団体について、川崎市が認証するもので、SDGsの達成に向けて取り組むことを意思表示し、宣言する「登録」と、更にSDGsへの取り組みを自己評価して今後に向けた目標を設定する「認証」の2段階があります。いずれの場合も、登録・認証期間は認証日等から3年間となります。登録企業については「かわさきSDGsパートナー」、認証を取得した企業については「かわさきSDGsゴールドパートナー」と呼称します。

当社では今後も、多くの社会課題の解決に向けて、木材の利用促進環境負荷軽減に配慮した住宅の普及、健康経営の推進等を通じて、経済・環境・社会の分野から価値創造に取り組み、持続可能で活力に満ちた社会構築の実現に貢献してまいります。

なお、当社グループのナイスコミュニティー株式会社、ナイス賃貸情報サービス株式会社、リナイス株式会社、菊池建設株式会社においても、「かわさきSDGsパートナー」として登録いたしました。

SDGsに向けた取り組み内容

- 合法性や持続可能性等が担保された木材利用の促進等を通じて、持続可能な森林経営に貢献する。
- 二酸化炭素の排出を抑えた新築住宅の供給、ならびに既存住宅の省エネ改修等を推進する。
- 健康経営を推進し、従業員の健康課題を適切に把握し、課題解決に向けた取り組みを推進する。

川崎市における当社の主な取り組み事例

● 小学校校舎の内外装を木質化

川崎市立小杉小学校の建築に携わりました。同校の建築に当たっては、積極的に木質化が図られております。

当社は、外部軒天や外壁のスギ板、天井のスギルーバー、サッシの額縁等の木材調達および施工を請け負いました。

「川崎市立 小杉小学校」



● 省エネ性能に優れた住宅を供給

性能の高い断熱窓や断熱材を使用することで快適な室内環境を維持し、省エネで環境に優しく、高い断熱性で健康にも優しい住まいを実現します。

川崎市内においては、これまでに約220棟の供給実績があります。

「一戸建住宅 パワーホーム」



お問い合わせ先

ナイス株式会社 管理本部 広報部 堀井・森 TEL：045-501-5048 FAX：045-502-5891
〒230-8571 横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1 ナイスビル8階